

製品安全データシート

作成日：2011年03月31日

改訂日：2024年02月08日

確認日：2024年02月08日

1. 化学品及び会社情報	
製品名 [構成品名]	PIC コントロール(ラテックス用)、PIC コントロール [PIC Control L(ラテックス)、PIC Control H(ラテックス)] [PIC Control L, PIC Control H]
他の特定手段 供給者の会社名称、住所及び電話番号	- シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL :(078) 991-1911
緊急連絡電話番号	TEL : (078) 991-1911
推奨用途	臨床検査測定用
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する
2. 危険有害性の要約	
化学品の GHS 分類	
物理化学的危険性	区分に該当しない
健康に対する有害性	区分に該当しない
環境に対する有害性	区分に該当しない
GHS ラベル要素	
絵表示	該当しない
注意喚起語	該当しない
危険有害性情報	該当しない
注意書き	該当しない
安全対策	-
応急措置	-
保管	-
廃棄	-
GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない 他の有害危険性	本品はヒト由来成分を含んでいます。原料は、HBs抗原、HCV抗体、HIV-1抗体及びHIV-2抗体の検査を行い、陰性の結果を得ていますが、感染性を完全に否定できる検査法がありません。また4項目以外の感染性物質については確認していません。従いまして、本品の取扱いにおいては、患者検体と同じように感染

の危険性があるものと考え、十分に注意して下さい。

3. 組成及び成分情報	
化学物質・混合物の区別	混合物
成分の化学名	本製品は、安衛法、化管法、毒劇法に該当する物質を閾値以上含んでいません。
濃度又は濃度範囲	
CAS 番号	-
化審法 官報整理番号	-
安衛法 官報整理番号	-
4. 応急措置	
必要な応急処置の説明	
吸入した場合	必要なら医師の診断を受ける
皮膚に付着した場合	接触部位を水と石鹼でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が出た場合は速やかに医師の診断を受ける。
眼に入った場合	清浄な流水で十分洗眼し、必要なら医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	水でよく口中を洗浄し、必要なら医師の診断を受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	情報なし
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	情報なし
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	粉末消火剤、二酸化炭素、散水、対アルコール性泡消火剤
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	情報なし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	情報なし
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	保護手袋の着用
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	2%グルタルアルデヒド溶液、又は次亜塩素酸ナトリウムを 0.1%以上含む溶液等によるふき取りと消毒を行う
二次災害の防止策	情報なし
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
安全取扱注意事項	情報なし
衛生対策	情報なし
保管	
安全な保管条件	2～8℃に密栓して保管する。
安全な容器包装材料	情報なし
8. ばく露防止及び保護措置	

許容濃度等 設備対策 保護具 呼吸用保護具 手・皮膚の保護具 眼、顔面の保護具	情報なし 特に必要ない 必要に応じて個人用呼吸器保護具を使用すること。 保護手袋、保護衣を着用する 保護眼鏡を着用する
--	---

9.物理的及び化学的性質

物理状態 色 臭い 融点／凝固点 沸点又は初溜点及び沸騰範囲 可燃性 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 引火点 自然発火点 分解温度 pH 動粘性率 溶解度 n-オクタノール／水分配係数 (log 値) 蒸気圧 密度及び／又は相対密度 相対ガス密度 粒子特性 その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	ケーキ状固体 (凍結乾燥品) 白色～淡褐色 無臭 データなし
--	--

10.安定性及び反応性

反応性 化学的安定性 危険有害反応可能性 避けるべき条件 混触危険物質 危険有害な分解生成物	通常の条件では、危険有害な反応は起こらない 推奨される保管条件下で安定 データなし データなし データなし データなし
---	--

11. 有害性情報

急性毒性 経口 経皮 吸入 皮膚腐食性／刺激性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
-------------------------------------	--

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
生殖細胞変異原性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
発がん性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
生殖毒性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
誤えん有害性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
その他の情報	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	情報なし
水生環境有害性、短期(急性)	-
水生環境有害性、長期(慢性)	-
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし
その他の有害性	情報なし

13. 廃棄上の注意

化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	
残余廃棄物	オートクレーブ処理後、水質汚濁防止法等の規制及び各都道府県の条例等に留意して処理してください。
付着している汚染容器及び包装	行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。

14. 輸送上の注意

国際規制	
航空規制情報（ICAO/IATA）	輸送危険物に該当しない
国連番号	非該当
品名（国連輸送名）	非該当
国連分類（危険有害性クラス）	非該当
容器等級	非該当

海上規制情報 (IMO)	輸送危険物には該当しない
国連番号	非該当
品名 (国連輸送名)	非該当
国連分類 (危険有害性クラス)	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	非該当
MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによる ばら積み輸送される液体物質	非該当
国内規制	
航空規制情報	非該当
海上規制情報	非該当
陸上規制情報	非該当
輸送又は輸送手段に関する特別の安全策	容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下、 損傷を来さず、横倒しないよう積み込み、荷崩れの防 止を確実に行ってください。

15. 適用法令

薬機法	非該当
安衛法	非該当
化管法	非該当
毒劇法	非該当
化審法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
航空法	非該当
船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則)	非該当
消防法	非該当
スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別税法	非該当

16. その他の情報

その他の情報	本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。 ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最 善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを 保証するものではありません。本品の適正に関する決 定は使用者の責任において行ってください。
略語	ICAO：国際民間航空機関(International Civil Aviation Organization) IATA：国際航空運送協会(International Air Transport Association) IMO：国際海事機関(International Maritime Organization) IBC コード：国際バルクケミカルコード(International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying Dangerous Chemicals in Bulk)

データの主要な文献参照と出典

薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律
安衛法：労働安全衛生法
化管法：化学物質排出把握管理促進法
毒劇法：毒物及び劇物取締法
化審法：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律
NITE：独立行政法人製品評価技術基盤機構(National Institute of Technology and Evaluation)
NITE GHS 分類公表データ